



3 2004
March

■発行/
長野県人権啓発センター
〒387-0007 千田市屋代字清水260-6
TEL 026-274-2306 FAX 026-274-2309
長野県社会部人権尊重推進課
〒380-8570 長野市大字南長野字柳下692-2
TEL 026-235-7107 FAX 026-235-7392
URL <http://www.pref.nagano.jp/>
E-mail jinson@pref.nagano.jp

特集

バリアフリーから ユニバーサルデザインへ



□ バリアフリーとは

人はだれでも暮らしの中は様々な「バリア(障壁)」を感じる場合があります。

特に障害のある方はバリアを感じる機会がたくさんあると思います。

誰もが暮らしやすい社会を実現させるため、このバリアを取り除く「バリアフリー」の考え方が以前から提唱されています。

心のバリア

障害のある方や、その障害に対する偏見や差別など、人々の意識の中にある障壁

移動手段や建物等のバリア

障害のある方が不自由を感じる建物の階段や、道路上の段差、障害物等

バリア

制度上のバリア

身体・知的・精神などの障害や病気により、免許・資格の取得、大学等の入試、就職試験等の機会が与えられないことなど

情報のバリア

視・聴覚障害の方への点字、音声案内、手話通訳、文字放送などの欠如による情報収集・伝達の阻害

まだまだいろいろなところに存在するこれらのバリアを
みんなで取り除いていかなければなりません。

ユニバーサルデザインとは

障害の有無、年齢、性別などに関係なく、すべての人が使いやすいように製品、建物、環境をデザインし、誰かが不便だと感じるようなものは最初から作らないようにしていく

「ユニバーサルデザイン」という考え方に基づく社会づくりが推進されています。

7原則

ユニバーサルデザイン

- 誰でも公平に利用できること
- 使う上で自由度が高いこと
- 使い方が簡単ですぐわかること
- 必要な情報がすぐ理解できること
- うっかりミスや危険につながらないこと
- 無理な姿勢や力がいらぬこと
- 利用しやすいスペースと大きさを確保すること

「ユニバーサルデザイン」

の考え方はアメリカのノースカロライナ州立ユニバーサルデザインセンター所長で自らも障害者だった故ロン・メイス氏によって1990年頃提唱されました。



問題が生じるたびに、その解決のためにデザインを変更していくとコストがかかる上に不恰好になったり、特別なデザインがかえって人目をひいて差別感を生じることがあるかもしれません。ちょっとしたアイデアや配慮が使いやすさや暮らしやすさにつながっていくものです。

例えば こんなことが「ユニバーサルデザイン」の考えに則したものと言えるでしょう

新聞やデパート・商店街などの大きくよみやすい文字の案内表示プレートなど

階段



スチ...



イベントやテレビ番組での手話通訳や字幕・副音声による放送

車いす使用者のためのボタンの位置が低い自動販売機や力のいらぬレバー式の水道蛇口



最初から段差がないように設計された建物や施設



シャンデー容器

種類を間違えないようにキャップにギザギザのついた調味料入れやシャンデーの容器

プリペイドカードなどの使用方向を示す切り欠き



一人ひとりを支える周囲への関心を高め、一人ひとりの問題を解決していくことが、生活環境を豊かにすることになると思います。

「ユニバーサルデザイン」がめざすのは、普通だと思われていることをもう一度見直す意識や気づきを促し、「ユニバーサルデザイン」という言葉が当たり前になる社会の実現なのではないでしょうか。

かんたんに言うところのことなんです

「バリアフリー」はもともとあったバリアを取り除くこと。

「ユニバーサルデザイン」は最初からバリアが取り除かれていること。

● あなたも身近なところから「ユニバーサルデザイン」を始めてみませんか？

人が誰に対しても優しくなれば、「バリアフリー」や「ユニバーサルデザイン」の考えはもっと浸透するでしょう。

そこで、人が優しくなれる方法をひとつご紹介します。

やさしくなれるほうほう

おかあさんにやさしくするには、おさをふいてあげる。
 おばあちゃんにやさしくするには、かたをたたく。
 弟にやさしくするには、なかよくあそんであげる。
 こまった人がいたら、たすけてあげる。
 ほくが元気じゃないと、ぜんぶできないから、
 ほくが元気なことが、やさしくなれるほうほうだと思う。

ほそがや しょうた

人権意識の高揚をめざす作文・詩 優秀作品
 豊科町立豊科北小学校2年 横置尚汰君

こうしてみると
 「バリアフリー」や
 「ユニバーサルデザイン」
 はずっと昔からの積み重ね
 なんですネ……



トリビア



今は当たり前に使われているライターは、実は第1次世界大戦の傷病軍人のためにマッチの代用品として片手で火をつけられるように登場した福祉用具なんだそうです。

トリビア=ちょっとした知識



人権啓発センターではこんなこともしています。どうぞご利用ください。

講師の派遣

人権尊重の意識の普及高揚を図るため、職員(人権啓発推進員)が学習会・研修会の講師を務めます。講師謝金は無料。あらかじめ申込が必要です。

利用された方の感想

- 人権問題の核心に触れていただき、感想も好評でした。『よく考えてみると反省させられることが多いね』という、ご婦人の感想が印象的でした。
- 人権問題を身近なテーマで、分かり易く解説していただき、受講者にも好評でした。
- 話を聴き、職員一人ひとりがこれまでもっていた人権の概念を再検討し、理解をいっそう深め、人権問題を掘り下げていく契機となりました。

人権啓発ビデオ・映画フィルムの貸出

研修会・学習会用ビデオ・映画フィルムの貸出を行なっています。使用料は無料です。送料のみ負担して下さい。ビデオ159本、フィルム53巻備えています。

最近購入したビデオの一部

- この街で暮らしたい(外国籍の人との共生)
- 勇気あるホテルととべないホテル(アニメ・やさしさ)
- めくもりの彩(いろ)(人権、差別意識)
- マイ・プロジェクト(職場における人権)
- 新しい世紀に向けて(同和問題)
- ラブレター(人権)
- 根絶 夫からの暴力(夫・パートナーからの暴力)

利用された方の声

主人公が企業での人権問題に気づき、それをなくすために行動する姿に感動した。
内容は分かりやすく、ストーリー性に優れた作品だ。(作品:マイ・プロジェクト)

人権啓発パネルの貸出

研修会・学習会用パネルを揃えています。アルミフレームのひもつき、A1サイズ(594×831mm)で1セット24枚です。使用料は無料です。送料のみ負担して下さい。



開館時間

午前9時～午後5時 (ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日、振替休日にあたる場合は火曜日)
祝日の翌日(日曜日にあたる場合は開館)
(ほかにも休館する場合があります。)

入館料

無料

交通案内

しなの鉄道☆屋代駅、屋代高校前駅から徒歩25分
長野電鉄河東線☆東屋代駅から徒歩20分
長野自動車道・上信越自動車道☆更埴I.Cから車で5分